

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成30年5月1日

北九州市立大学長 様
(所属・職名) 地域戦略研究所・教授
(氏名) 内田 晃

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、
次のとおり報告します。

研究課題名	BRTシステムに適した都市空間のあり方と将来都市構造に関する研究						
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	本研究では近年全国各地で導入されている連節バスを取り上げる。連節バスは従来型のバスの1.5～1.8倍程度の乗車人員を確保でき、高速大量輸送、乗務員削減による運行効率の向上などが期待される次世代のバスシステムである。従業者人口が多い都心部や、特定の時間帯に過度に利用者が集中する工業団地や大学への移動手段として活用するために全国で導入が相次いできた。そこで日本の各都市で既に導入されている連節バスについて、運用形態、道路形状、バス停等の運行状況を整理し、連節バスの運行に適した諸条件を明らかにした。 次いで北九州市での運行が想定される幹線軸において、現状の運行形態、乗り継ぎ路線、バス停や道路等の都市空間、交通規制などの状況を分析し、北九州市における新たなバス路線再編案を提示した。連節バスはこれまでのバスと異なり、そのデザイン性から街のイメージを大きく変える力を持っていると言える。市民がバスに持つイメージを良い方向へと転換し、公共交通利用の促進に繋がる良い契機となるためにも、速達性や乗換利便性を向上させ、併せて料金面でも従来なかったような新たな体系の導入によって、バス幹線軸における持続可能な交通システムとして機能させることが今後の課題である。						
事項	使用内訳(単位：千円)						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	700	115	7	0	96	252	230
支出金額	700	24	4	0	10	0	662
執行残額	0	91	3	0	86	252	-432
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		